

今の高齢者は「姥捨て山」行きか？

目次

1. 高齢者を「敬愛」対象ではなく「お荷物」「邪魔者」の意識に
2. 大多数の高齢者は疲弊し困窮しつつあります
3. 高齢者の「命綱」ともいべき社会保障を壊しています
4. 絶対的貧困化は「持てる者」最優先の政治経済だからです
5. 今の政治傾向は高齢者の生存を奪い戦争に向かっている
6. 意識ある高齢者から働く側全世代に働きかけよう

今の社会は絶対的貧困化が進み、今までになく荒れています。教育や社会保障、賃金や雇用や労働はこの間次々と壊され、崩されてきました。世代間の対立を煽りながら、高齢者世代へのバッシングを強め、負担を強め、そして全世代への負担を強めて生活を崩しているのです。

そんな中、高齢者は何ができるのでしょうか？ ただのお荷物なのか？ ただの邪魔者なのか…？ 今の高齢者が置かれている状況を改めて整理し、そしてこれから考えるべきことをまとめました。高齢者だからこそ出来ることがあります。多くの方に伝えてほしい一冊です。ぜひご活用ください。

今の高齢者は 「姥捨て山」行きか？



社会民主党自治体議員団全国会議

頒価 300円 送料100円

(10冊以上は送料無料、10冊ごとに+1冊おまけとしてお付けします)

注文先 ◆FAX：055-254-4403 ◆メール：yamada@peace.email.ne.jp

発行 社民党自治体議員団全国会議（連絡先：山田厚）

〒400-0024 甲府市北口 3-7-13 TEL：055-254-4402

御名前	社民党	都道 府県	連合	担当者氏名：
御住所	〒 _____ _____			
電話				
注文数	冊	備考欄		

お支払いは後払いです。本と一緒に振込先を連絡させていただきます。